

2019年8月21日

トヨタモビリティ東京株式会社 江戸川区、区内信用金庫と「家族で考える交通安全教室」を開催

トヨタモビリティ東京株式会社（社長：片山 守）は8月7日（水）、同社江戸川中央店にて、夏休みに家族で交通安全について考える機会を提供することを目的として、自動車を運転する65歳以上の方および、その孫を対象とした「家族で考える交通安全教室」を開催しました。

これは、7月4日に江戸川区と締結した「地域活性化包括連携協定」に基づく生活サービスの一環として、地域住民のニーズを受け開催したものです。江戸川区の街づくり支援の観点から企画に賛同いただいた地元4信金（下記参照）の協力のもと、計30組72名が参加しました。

シニア向けとして運転適性診断できるシミュレーターなど、実際に体験できるコンテンツを用意。中でもICS（踏み間違い時サポートブレーキ）体験会は参加者から質問が数多く寄せられ、安全への関心の高さが伺えました。

お子様向けに、夜間の被視認性の重要性を知ることができるマチホタル射的など、ゲーム性を持たせた各コンテンツを用意。楽しく交通安全を学ぶことができました。また孫達が作成したお守りを祖父母にプレゼントするサプライズもあり、交通安全教室は盛況のうちに終了しました。

当社はこれからも、地域とより密着した活動を推進し、地域に貢献できる「町いちばんのお店」を目指してまいります。

記

<開催概要>

イベント名	家族で考える交通安全教室	
開催日 来場者数	2019年8月7日(水) <午前の部>10:00 ~ 12:15 (10組 25名) <午後の部>14:00 ~ 16:15 (20組 47名)	
開催場所	トヨタモビリティ東京 江戸川中央店(江戸川区中央2-11-22)	
主なコンテンツ	<シニア向け> ・高齢者の交通事故防止対策講座 ・ICS(踏み間違い時サポートブレーキ)体験会 ・アクセスチェッカー(運転適性診断) ・セーフティートレーナー(危険予測訓練)	<お子様向け> ・子供交通安全教室 ・マチホタル射的(夜間の被視認性学習ツール) ・ぬりえでGO!(交通ルール学習ツール) ・お守り作り
主催・協力	<主催>トヨタモビリティ東京株式会社 <協力>江戸川区、朝日信用金庫、東京東信用金庫、東栄信用金庫、小松川信用金庫 日本損害保険協会(順不同)	



ICS（踏み間違い時サポートブレーキ）
体験会



マチホタル射的
(夜間の被視認性学習ツール)



子ども交通安全教室

以上

トヨタモビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部 広報グループ 奥山・中川

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244